



一九七四年生まれ。スウェーデン・ストックホルム出身。前作『一流の頭脳』が人口一〇〇〇万人のスウェーデンで六〇万部の大ベストセラーとなり、世界的人気を得た精神科医。名門カロリ nska 医科大学で医学を学び、ストックホルム商科大学で M.B.A (経営学修士) を取得。



9784106108822



1920247009804

ISBN978-4-10-610882-2
C0247 ¥980E

④定価: 本体980円(税別)

アンデシュ・ハンセン

新潮新書
882

スマホ脳

アンデシュ・ハンセン
久山葉子 [訳]



世界的ベストセラー
上陸!
最新研究が示す
恐るべき真実

20
万部突破!

スティーブ・ジョブズは
わが子になぜ iPad を
触らせなかったのか?

月2回、最新刊情報を
いち早くお届け!
新潮新書メールマガジン配信中



毎月の新刊ラインナップ
のみでなく、
編集部の生の声を
皆様にお届けしています。

イラスト: サイエンス・グラフィックス株式会社

平均で一日四時間、若者の二割は七時間も使うスマホ。
だがスティーブ・ジョブズを筆頭に、IT業界のトップはわが子にデジタル・デバイスを与えないという。
なぜか? 睡眠障害、うつ、記憶力や集中力、学力の低下、依存——最新研究が明らかにするのはスマホの便利さに溺れているうちにあなたの脳が確実に蝕まれていく現実だ。教育大国スウェーデンを震撼させ、社会現象となつた世界的ベストセラーがついに日本上陸。

- SNSには脳の報酬中枢を煽る仕組みがある
- IT企業トップは子供にスマホを与えない
- “心の病”が増えたその理由
- スマホとの接触時間が利益になる企業
- SNSが女子に自信を失わせている
- 幼児にタブレット学習は向かない
- マルチタスクができる人間はごく僅か
- 私たちのIQは下がってきている
- 集中力を取り戻す具体的な手段